

# グリーンエコシティ岩見沢

発行：ごみのよりよい始末を進める市民会議

## はじめに

### 代表委員長挨拶

～グリーンエコシティ岩見沢の発行にあたって～

今尚コロナ禍の後遺症、インフルエンザによる症状が生じている昨今、様々な活動に障がいが出ているところです。しかしながらそれらにくじける事なく、私達は活動を続ける事に意欲を持ち続けているのも事実です。

市民会議と、市民の会との共催による「くるくる市」が4月27日（土）いわみざわ健康ひろばにおいて開催を予定しているところです。

また、最近になってSDGsと言われる用語が生まれ、幅広い環境意識が生まれつつあり、市民全体の意識改革が問われています。長年おこなわれてきた活動に新しい息吹をもたらし、環境に優しい新たな行動が行われようとしているところです。

代表委員長 春木 芳則

## 市民会議の活動紹介

### クリーングリーン作戦出展

令和5年5月20日（土）に行われたクリーングリーン作戦とあわせて開催された「花と苗木のマーケット」に、市民会議とごみと環境を考える市民の会で、環境に関する啓発を行いました。市民会議はごみの分別や、コンポストの展示・基材

の販売、市民の会は生ごみ

の堆肥化、ヘチマたわしや新聞紙を使った種まきポット、ごみ袋の展示などプラスチックフリーに関する展示を行いました。

また、15時から子ども用自転車をメインに15台の自転車の抽選会を行いました。



### 衣類のくるくる市

令和5年7月2日（日）、市民会議と市民の会との共催により、いわみざわ健康ひろばで、「衣類のくるくる市」を開催しました。衣類のくるくる市は、家庭で使用しなくなった衣類を集め、必要な方へ無償でお渡しするイベントです。開催に先立ち行われる衣類の受入は、「クリーンエコ」と「友の家」の2か所で行われ、6月14日から19日の6日間で、1,723枚の持ち込みがありました。







受け入れた衣類を仕分けしていると、きれいにお手入れされており、まだまだ着られるものが多く、「捨てるにはもったいない」「ごみの減量化に協力したい」というたくさんの思いが伝わってきました。当日は夏服を中心に展示し、多くの市民皆様にご参加いただき、218名、1,440点のお持ち帰りがありました。リユースのお手伝いをすることで、ごみ減量について少しでも関心を持っていただけたらと思っています。

## 自転車抽選販売

衣類のくるくる市にあわせて、午後からはリユース自転車の抽選会も開催しました。一度は「大型ごみ」として捨てられた自転車が、自転車ボランティアの皆さんにより整備され、新しい命を吹き込まれ、新品同様なりユース自転車として生まれ変わります。

自転車は子ども用から大人用まで30台出品され、127人の応募者の中から、29台に新しい持主が決まり大盛況のうちに終了しました。



## 道内視察研修(石狩市) 6月26日

市民会議では、ごみ減量化の推進や、ごみ処理等に関する知識の向上を図るため、年に一度道内の先進自治体の視察研修を実施しています。今回は、令和元年の視察依頼約4年ぶりの再開となりました。当日は真夏日!熱中症対策に気を配りながら14人のメンバーで視察しました。

## ホクレンパールライス工場

お米の精米の歴史や、現在の最新技術を学びました。

普段から主食としているお米の栽培、受入れ、製品化するまでの管理・製造過程等について詳しく知ることができ、知識の向上を図ることができました。





## 北石狩衛生センター

石狩市のごみ処理場を視察しました。施設の概要や設備、処理工程などの説明を受け、研修メンバーは、岩見沢市との違いや、共通する課題などを改めて考えるなど、実りある研修となりました。



## ごみの減量・適正分別啓発活動

### 岩見沢神社秋季例大祭

秋季例大祭には、市内外から多くの方が訪れていました。多くの露店が軒を連ね、買い物や飲食する人で賑わい、ごみが多く出る催しでもあります。

新型コロナウイルス感染症の影響により対面での啓発を自粛していましたが、久しぶりにお祭りでの啓発活動を行うことが出来ました。お祭り会場を巡回し、訪れた人へ『生ごみの減量』についてのチラシ入りポケットティッシュを手渡し、ごみの分別と減量の協力をお願いしました。当初は9月14日、15日の2日間を予定していましたが、初日は終日土砂降りの雨で活動は中止としました。1日のみの啓発活動となってしまいましたが、その分たくさんの人出があり、多くの市民にごみの分別と減量について協力を呼びかけることができました。

また、会場内のごみ集積所では、市の職員とともにごみを捨てに来た方に空き缶、ペットボトル、プラスチック製容器包装など、資源ごみの分別徹底を呼びかけました。





## ふるさと百餅まつり・消費生活展



秋季例大祭に引き続き、16日(土)には「ふるさと百餅祭り会場」での啓発活動も行いました。『ごみの分別にご協力願います』のノボリを先頭に、人混みを縫うように、4条通りと西2丁目通りで啓発運動を展開し、『生ごみの減量』についてのチラシ入りポケットティッシュを手渡し、ごみの減量や適正分別を呼びかけました。また、17日(日)の消費生活展では、パネル展示等を通してごみの適正分別及び減量化のPRをしました。



### — 地球温暖化防止実行計画推進協議会委員に選任されました —

日頃より市民会議の運営につきましては、ご協力いただきありがとうございます。

さて、岩見沢市では、地球温暖化対策や循環型社会の構築、温室効果ガス排出抑制のため、省エネルギーの推進、再生可能エネルギーの利用促進に取り組んでおり、市全域を対象とした「岩見沢市地球温暖化防止実行計画」が策定されました。

この計画を推進するにあたり、この度、地球温暖化防止実行計画推進協議会の委員に任命されましたので皆様にご報告するとともに、市民会議代表委員の立場、地域関係者の視点から微力ではございますが取り組んで参りたいと思っております。

代表副委員長 穴田 和枝

### — 環境美化標語審査委員に選任されました —

令和5年6月に岩見沢市衛生協議会会長に任ぜられたことにより、環境美化標語審査委員に選任されました。

現代は、少子化・超高齢化時代と称されており、今日の環境をどう守り、どう維持して行くかが問われております。この現代における諸問題の中で「ごみの減量化」「地球温暖化」「環境美化」に特化して、次世代を担う中学生・小学生の皆さんと諸問題の解決に向けて、一緒に考え実践して参りたいと思っております。

どうぞ宜しくお願いいたします。

代表委員監査 葛西 章



# 生ごみの堆肥化～コンポストのご案内

## ダンボールコンポスト・基材の販売

クリーンエコや市廃棄物対策課、北村・栗沢両支所、幌向・朝日両サービスセンターの窓口では、ダンボールコンポスト用のダンボール箱と基材（「ピートモス」と「もみがらくん炭」の2種類を一定の割合で配合したもの）を、各200円で販売しております。基材はコンポストでも使用できますので、ぜひご利用ください。



## 基材づくり



クリーンエコ等で販売しているダンボールコンポストの基材はもみ殻燻炭とピートモスを3:2の割合で混ぜたもので、外に置くコンポストの基材としても同じように使うことができます。

この基材は、市民会議と市の職員とで作ります。燻炭の細かい粉が舞う中の作業なので、終わった後はみんな顔が真っ黒になります。1回の作業で約180個分の基材を作ります。

## 制服リユースについて

市民会議では、ごみ減量の重要な取り組みの一つであるリユース(再利用)促進のため、不要になった市内中学校の制服を回収して、希望者に無償でお渡しする活動をしております。

令和4年度は、38点の受け入れと28点の譲渡を行いました。

卒業や買い替えて不要となった制服がありましたら、ぜひクリーンエコへお持ちください。

### ○制服をお持ち込みの方

随時、受入しております。

※洗濯済みのものをお持ちください。汚れ等の状態によっては、受け入れをお断りする場合がございます。

### ○制服をご希望の方

お渡しできる期間が決まっておりますので、まずはクリーンエコ(電話:31-1153)へお問い合わせください。



# ごみ・環境総合案内所 クリーンエコ

ごみのよりよい始末を進める市民会議の代表委員は、岩見沢市町会連合会の各地区協議会より推薦され、ごみの減量化について取り組んでいます。「クリーンエコ」を活動拠点に、市職員と一緒に市民の皆様からのごみに関する質問、相談にお答えしています。

また、下記の資源物の受け入れや生ごみの堆肥化を気軽に始められる「ダンボールコンポスト」や「基材」も販売しております。

## 資源回収品目

- 小型家電                      ○乾電池
- 小型二次電池（充電池・バッテリー等）
- 蛍光管・蛍光灯              ○古布・衣類
- 廃食用油                      ○紙類（新聞・雑誌可）
- びん（無色・茶色・その他の色）
- 缶（アルミ・スチール）
- ペットボトル
- 割りばし                      ○紙パック
- 生ごみ・生ごみ堆肥

## ○ご利用案内○

開所時間：午前10時から午後5時

開所日：火曜日～日曜日

（休日：月曜日、祝日、年末年始）

☎31-1153

※クリーンエコをご利用の場合、であえーる岩見沢の駐車料金が4時間無料になります。台車を用意しておりますので、お使いの際は職員までお声掛け下さい。



## ご利用の際のお願い

☞びん・缶・ペットボトルは、軽くすすぎ、ラベルとキャップを外してお持ち込みください。

※ペットボトルのラベルとキャップは「プラスチック製容器包装」、金属製のふたは「燃やせないごみ」になります。

☞汚れ等が目立つ衣類は、受け取りをお断りする場合があります。

☞事業所から排出されるものは、資源物でも受入しません。産業廃棄物、事業系一般廃棄物として適正な処理をお願いします。

## 【編集後記】

「クリーンエコシティ」第12号を発行することができました。

今年度は新型コロナウイルス感染症も5類に移行となり、視察研修や対面の啓発活動を行うことができ、この会報もページ数を戻して発行することができました。発行に携わった方々に感謝申し上げます。

事務局：岩見沢市 市民環境部 廃棄物対策課

【代表】23-4111(内線2141) 【直通】35-4395

ごみのよりよい  
始末を進める  
市民会議